



ユメまつり ブックリサイクル用の本の寄贈のおねがい

ご自宅にある読まなくなった本をお譲りください。
8月に開催されるユメまつり ブックリサイクルに出品
させていただきます。

受付期間：6月21日（火）～7月10日（日）

開館中に図書館カウンターまでお持ちください。

※通常の寄贈と区別する為「ブックリサイクル用」とお伝えください。

～ 受け取れないもの ～

傷みや汚れ、書き込みがあるもの・雑誌・全集・百科事典

館内展示コーナーのご案内

一般書展示コーナー

『ストレスフリーの暮らしかた』

・6/28（火）まで展示中

児童書展示コーナー

『本で世界をひとまわり』

・7/26（火）まで展示中



図書館 HP



Facebook

TEL. 0949-25-2240 直方市山部 301-11

URL. <http://www.yumenity.jp/library/library.html>

開館時間 火～土 10:00～19:00、日・祝 10:00～17:00



図書館 カレンダー・イベント

6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	③	④
5	6	7	8	9	10	11
12	13	⑭	15	⑮	17	⑱
⑲	20	21	22	23	24	25
⑳	27	28	29	30		

3日（金）9時30分～ 直方文学散歩（要事前申込み）※館外

4日（土）11時～ おはなし会（まほうの箱）

14時～ おはなし会（やまびこ会）

14日（火）11時～ 乳幼児向けおはなし会（麦のこ）

16日（木）10時15分～ 大人の朗読講座（要事前申込み）●

18日（土）11時～ おはなし会（赤ずきん）

19日（日）10時～ おもちゃ病院（受付は13時まで）◆

26日（日）11時～ おはなし会（図書館職員）



7月

日	月	火	水	木	金	土
					1	②
3	4	5	6	7	8	9
10	11	⑫	13	14	15	⑮
⑰	18	19	20	21	22	23
⑳	25	26	27	28	29	⑳
⑳						

2日（土）14時～ おはなし会（クローバーの会）

12日（火）11時～ 乳幼児向けおはなし会（麦のこ）

16日（土）11時～ おはなし会（赤ずきん）

17日（日）10時～ おもちゃ病院（受付は13時まで）◆

14時～ おはなし会（れろの会）

24日（日）11時～ おはなし会（図書館職員）

30日（土）14時～ おはなし会（ママりんご）

31日（日）14時～ 土曜シアター『下宿人』（80分）★

太字は17時閉館、■はお休み

○はイベントがある日※予定が変わる場合あり

会場：★はユメニティ小ホール、◆は図書館前ロビー、●は筑豊文庫室、その他はおはなしコーナー



「日本の祝日と歳事の由来」

生方 徹夫：著/386.1 才

民俗学者の著者が、四季折々の習わし・しきたりをもとに、季節を感じる暮らしの楽しみ方をまとめた1冊。祝日のない6月ですが、元々は正月とともに大きな節目で、疫病や災厄の多いとされる夏の名を越して災厄を祓うことからきた「夏越の節供(6月末日をもって行う式や祭)」がありました。由来や思いを知ると、季節の移り変わりや祝日がより身近に、楽しみなものになるかもしれません。(アキ)

「不安と折り合いをつけてうまいこと老いる生き方」

中村 恒子：著/159.7 ナ

“今ここ”に意識を集中させて、その時に出来る事を。他人と自分を比べない。1人2人に嫌われても死なない、心に響く言葉が満載。戦争を乗り越え、飲んだくれの夫を抱え、子育てしながら精神科医のお仕事を70余年頑張ってきた中村先生。その言葉のひとつひとつの出会いが記念日になるくらい、勇気づけられる一冊です。(るー)

「サラダ記念日」

俵 万智：著/911.1 夕

日本記念日協会が、日本の記念日を決めているらしい。お眼鏡にかなうと記念日になれる。

本書は1987年に出版され、大ブームを巻き起こした。これ以上に売れた歌集は今のところ出ていない。そしてこの本は、それまでは七夕の前日位の意味しか持っていなかった7月6日を「記念日」にしてしまった。30年以上前のベストセラー歌集が、いま新鮮だ。(キャラメル)

「廃園日和」

行成 薫：著/Fユ

閉園が決まった、複合レジャーランド「星が丘ハイランドパーク」の最後の開園日。そこに集うは、施設をただ楽しむために来た者たちだけではなく…?

様々な事情を抱えた登場人物たちにとって、この「閉園日」が思い出に残る日に。7人の視点から描かれる「閉園日」は、記念日としては切ない物語ばかりですが、その結末には温かい気持ちになります。(京)

「きょうはなんのひ?」

瀬田 貞二：作/E913 セ

「おかあさん、きょうはなんのひだか、しってるの? しーらないの、しらないの、しらなきゃ かいだん 三だんめ」まみこはうたを歌って家を出ました。お母さんが階段を見てみると、赤いひもを結んだ手紙があって、まみこの字で「けーきのはこをごらんさい」と書いてあります。手紙の指示にしたがっていくと…。

ほのぼのとしたストーリーと、すみずみまでよく考えられたイラストが楽しい絵本です。(tm)

「しあわせなときの地図」

フラン・ヌエヨ：文/E963 又

戦争で町をはなれることになったソエは、最後の夜に地図を広げました。生まれてからいままで10年のあいだに、楽しいことがあった場所にしるしをつけてみよう、と思いついたのです。家や学校、本屋さん、公園の広場…。たくさんついたしるしは、どれも幸せな時をくれた場所でした。

6月21日は“世界難民の日”。誰もがもつ『しあわせなときの地図』は、誰にも奪われるべきではないと思います。(majakka)

今月のテーマ
記念日

「そっとおとどけ」では毎月テーマにそって、司書のオススメ本を紹介しています。各書評の文末の()は司書のペンネームです。

